

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2021年11月8日

事業所名:パンダキッズ兵庫

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	職員7名回答(はい…7名) 活動に合わせて臨機応変に環境設定をしています。	13名回答(はい…8名、どちらともいえない…3名、いいえ…1名、わからない…1名) 「はじめは狭く感じたが、目が行き届く広さだと思う。」「はじめは狭く感じたが、活動するには十分な広さだと思う。」などの回答をいただきました。	今後も、状況に応じて室内の環境設定を行っていきます。
	2 職員の適切な配置	職員7名回答(はい…7名)	13名回答(はい…13名) 「専門の資格を持っている先生がいることが良い。」「感じがよく好印象。」「きちんと見てもらえる人数がいる。」などの回答をいただきました。	引き続き、適切な人員配置を行っていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	職員7名回答(はい…6名、いいえ…1名)	13名回答(はい…11名、わからない…3名) 「椅子に顔写真を貼るなど、自分が使うものが分かるようにしている。」との回答をいただきました。	引き続き、必要に応じて絵カードを活用するなど、戸惑うことなく過ごせるようにしていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	職員7名回答(はい…7名) 毎日、必要な清掃を行っています。また、感染予防のため消毒や検温を徹底して行っています。	13名回答(はい…13名) 「コロナ渦でクラスターが発生することなく日々活動できることに感謝している。」「いつもきれいで明るく気持ちがいい。」「子どもが落ち着く場所を用意してくれている。」などの回答をいただきました。	引き続き、消毒や換気を徹底して行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員7名回答(はい…7名) 必要に応じて職員会議を実施しています。		職員の連携を図るため職員会議での積極的な意見交換を行っていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	職員7名回答(はい…4名、いいえ…3名)		他事業所からの意見を取り入れられるよう連携していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	職員7名回答(はい…6名、いいえ…1名)		今後も、定期的にも実施できるよう努めていきます。
適切な	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	職員7名回答(はい…7名) 支援計画やモニタリング作成前には職員で作成会議を行っています。	13名回答(はい…12名、わからない…1名) 「いつも保護者の意見を聞いて作成している。」「計画表で子どもの成長が分かる。」などの回答をいただきました。	引き続き、子どもの様子を把握し保護者の意見を伺いながら、ニーズに合った支援計画を立てられるよう努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
支援の提供	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	職員7名回答(はい…5名、いいえ…2名) 支援計画書には個別支援と集団支援の内容をそれぞれ設定しています。		今後も適切な課題を見つけて個別支援と集団支援の内容を支援計画の中に反映させられるよう努めていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	職員7名回答(はい…6名、いいえ…1名)	13名回答(はい…12名、わからない…1名)	引き続き、適切な支援計画の作成を行っていきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員7名回答(はい…7名)	13名回答(はい…12名、わからない…1名) 「きちんと計画の通りに支援してくれている。」との回答をいただきました。	引き続き、適切な支援ができるよう努めていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員7名回答(はい…7名) リーダーを中心に日々の活動を立案しています。		今後も、職員会議の中で話し合い立案していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	緊急時に備えて、休日にも管理者の携帯には連絡できるようにしています。	13名回答(はい…10名、わからない…3名) 「日々様々な体験をし子どもの良き成長につなげてくれている。」「いつもいろいろな活動プログラムが計画されていて子どもが楽しそうにしている。」などの回答をいただきました。	引き続き、対応できるよう努めていきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員7名回答(はい…7名) 季節に合った遊びを取り入れるなどの工夫をしています。		今後も、必要な支援内容を遊びの中に取り入れ、様々な活動を行っていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	職員7名回答(はい…7名) サービス提供時間前には朝礼を行い記録を取って確認をしています。		今後も朝礼や記録の確認を行っていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員7名回答(はい…6名、いいえ…1名) サービス提供時間後には終礼を行い情報共有とともに一日の振り返りを行い記録を取っています。		今後も終礼や記録の確認を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	職員7名回答(はい…7名) 日々の業務日誌と個人のケース記録をとり支援に活かしています。		今後も、継続していきます。
	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	職員7名回答(はい…7名)		引き続き、適切な時期に実施していきます。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	職員7名回答(はい…4名、いいえ…2名、どちらともいえない…1名)		必要に応じて参加していきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、医療的ケアが必要な児童の利用登録がありません。		必要に応じて連携していきます。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療的ケアが必要な児童の利用登録がありません。		必要に応じて連携していきます。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	職員7名回答(はい…7名) 保護者の希望や必要性があるご利用者様に行っています。		今後も、希望されるご利用者様には情報共有を行っていきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在、該当年齢の利用者様がいません。		該当しません。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要時には連携しています。		機会があれば積極的に参加していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ渦ということもあり、交流を控えました。	13名回答(はい…4名、いいえ…2名、わからない…7名) 「障害のない子と一緒に活動すると刺激がありよいと思う。」との回答をいただきました。	交流できる状況になれば、機会を作れるように努めます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ渦ということもあり、交流を控えました。	感染症対策の為、行事は控えています。	交流できる状況になれば、機会を作れるように努めます。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	職員7名回答(はい…6名、どちらともいえない…1名) 質問には丁寧に分かりやすく回答できるよう努めています。	13名回答(はい…13名) 「いつも丁寧に説明をしてくれている。」「何も分からない状態で見学に行ったが分かりやすく説明してくれた。」などの回答をいただきました。	引き続き、丁寧な説明ができるよう努めていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	職員7名回答(はい…7名) 直接面談を行い説明するようにしています。	13名回答(はい…13名) 「いつも丁寧に説明をしてくれている。」との回答をいただきました。	引き続き、丁寧な説明ができるよう努めていきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	職員7名回答(はい…4名、いいえ…2名、どちらともいえない…1名) 子どもへの支援だけでなく、保護者の不安や疑問にも話し合い、必要に応じて助言をさせていただいています。	13名回答(はい…7名、どちらともいえない…1名、わからない…5名) 「子どもに必要なプログラムなのか分からないが、困ったことは相談できている。」との回答をいただきました。	今後も、必要に応じて実施できるよう努めていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	職員7名回答(はい…7名) 連絡帳や送迎時に確認できるようにしています。	13名回答(はい…13名) 「きちんと教えてくれ教室での様子が分かる。」「送迎の時に必ず今日の様子を説明してくれる。」「連絡帳に様子を書いてくれる。」などの回答をいただきました。	今後も、必要な情報共有を行っていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	職員7名回答(はい…7名) 電話や直接面談を行い相談を受け付けています。	13名回答(はい…11名、どちらともいえない…1名、いいえ…1名) 「不安に思っていることを相談すると的確なアドバイスをくれる。」「きちんと話を聞いてくれる。」「定期的に面接をしてくれることに感謝している。」などの回答をいただきました。	引き続き、丁寧な対応ができるよう努めていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ渦ということもあり、交流を控えました。	13名回答(はい…1名、どちらともいえない…3名、いいえ…5名、わからない…4名) 「感染症の拡大防止の為と理解している。落ち着いたら交流したい。」との回答をいただきました。	状況を見て、開催を前向きに検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご相談を受けた時には、その場で謝罪し職員間で話し合いの時間を設けて、改善に努めています。	13名回答(はい…6名、わからない…7名) 「苦情を出したことがないので分からない。」「満足しているので今は苦情がない。」「苦情ではないが疑問があってメールをするとすぐに電話で対応し解決してくれた。」などの回答をいただきました。	引き続き、適切な対応を行っていきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	職員7名回答(はい…7名)	13名回答(はい…13名)	今後も、正確な情報をお伝えできるように努めていきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	職員7名回答(はい…7名) 月に1回行事予定や活動報告の会報を配布しています。	13名回答(はい…12名、わからない…1名) 「毎月の会報やInstagramの写真を楽しみにしている。」「会報が楽しみなので継続してほしい。」などの回答をいただきました。	引き続き、会報とInstagramを通じて情報を発信していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員7名回答(はい…7名)	13名回答(はい…11名、わからない…2名)	十分注意して取り扱っていきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員7名回答(はい…5名、いいえ…2名)	13名回答(はい…7名、どちらともいえない…2名、わからない…4名) 扉の鍵が開いている為、不審者が入ってこないか心配。	ドアにストッパーを付け簡単に開けられないような対策を行います。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	職員7名回答(はい…7名)	13名回答(はい…9名、わからない…4名)	引き続き、2か月に1回の避難訓練を行っていきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	職員7名回答(はい…7名)		引き続き、年に1回職員で研修を行っていきます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束を必要とする重度の利用者様はいません。		必要な時には、保護者と話し合っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	利用開始前に保護者からの聞き取りを行って、対応しています。また、お弁当やおやつを持参していただくよう対応しています。		食物アレルギーがある方にはお弁当やおやつを持参していただくよう対応しています。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員7名回答(はい…7名) 事業所内、系列事業所に報告し周知するとともに、再発防止のための会議を行っている。		今後も、事故や怪我の発生を防止できるようにしていきます。